



クラッグ・CKV

SIZE	14×4.5J IN45、14×5.5J IN38 15×4.5J IN45、16×6J IN38
PRICE	2万9700～3万7400円
COLOR	ブラックマシニングカットクリア

ワークのオフロード系ホイールブランド「CRAG（クラッグ）」の最新「CKV」。マシニング加工で彫り込んだロゴや、リムフランジに施したミジ加工などが武骨さとスタイリッシュさを両立する。

ロゴとビードロック風デザインがアイキャッチ



①ホイール外周には切削によるディンプル加工でビードロックテイストを加えたほか、デザインリングをレイアウト。ディスク面外周にロゴを彫り込み、アイキャッチを設けたのがクラッグCKVの特徴だ。またスポーク同様、グロスブラックで統一したCKVオリジナルセンターキャップはセンターロック風デザインとし、レーシーな雰囲気をプラスする。②③ビードロック部となるリムフランジは溝を設けたデザインとしているのも独特。塗り分け処理もあり、外周部のインパクトは十二分だ。エアバルブ部分にはデザインリングを貫通するスクエアデザインウィンドーをレイアウト。エアの補充をストレスフリーにしつつ、CROSSメッシュスポークとともに、シンメトリデザインとすることで端正なスタイルを確立させた。

装着サイズ
15×4.5J IN45
165/65R15

装着車両はN'sステージが製作した4インチアップのエブリイ。前後ともショートバンパーを装着しつつ、マットなグレーでオールペンしたボディにハードカーゴのルーフラックやリアラダーを加えたマッパなスタイリングに、クラッグCKVがさらなるオフテイストをプラス。デザインリングの放つ鈍い輝きが目を惹くデザインとなっている。



今旬のオフ系プロボにもトゥーマッチ♪

コンパクトSUVよりも丈夫で荷物もたくさん積めるアウトドアビークルとして注目を集めるプロボックスも4H-100のため、クラッグCKVのマッチングがOK。オフ系タイヤと組み合わせれば、Mサイズパンの足元から商用車臭を打ち消すことが可能だぞ。

装着サイズ
14×5.5J IN38
165/80R14



●車両協力/J-STYLEJAPAN

●ベースカー／エブリイ
●車両協力／N'sステージ
<https://ns-stage.jp>
PHOTO／WORK
TEXT／土田康弘

オフロード特化の重厚デザイン！ "CRAG"シリーズの 最新モデル"CKV"

CRAG CKV

問>>WORK www.work-wheels.co.jp
東日本コールセンター ☎048-688-7555
中日本コールセンター ☎052-777-4512
西日本コールセンター ☎06-6746-2859

最新&最旬モデルをお届け！
軽バン&軽トラ
ピックアップ
Wheel's



オフロード色を前面に押し出すシリーズとして、ワークがラインナップするのが「CRAG（クラッグ）」。「バハ1000」や「クロスカンストリーラリ」参戦車にホイールを供給し、レースマシンから得た知見や技術をフィードバックした同シリーズの看板商品「ティールードピック」をはじめ、デザインとオフロード走行の機能の両立にこだわったホイールをリリース。ワークのオフロード系ホイールブランドである。

で、そんなクラッグシリーズの最新作として今回注目するのが「CKV（シーケーブイ）」だ。4H-100のみの設定で、14・16インチのサイズラインナップが示すとおり、オフ系の軽カスタムを筆頭に、ライズ/ロッキーなどのコンパクトSUVにドンピシャだ。

その特徴は、独特なアウターリムデザイン。フランジにディンプル（くぼみ）加工をしたビードロック風のデザインに、リング部分を凹形状とし立体感を演出。さらに、メッシュスポークとリムフランジを繋ぐ外周部に面を設け、クラッグシリーズのテーマである「Crossover Racing Gear」の文字をアイキャッチとして刻み込んでいるのも印象的だ。また、4H-100に合わせコンパクトにしたセンターパートに対し、Y型デザインを8本用いたメッシュスポークを配置。オフロード走行での力強さとオンロードでのシャープな走りを足元からアピールするデザインとなっている。さらにはセンターロックテイストを取り入れたセンターキャップも用意し、レーシーな印象を高めている。

SUVやオフ系カスタムの足元にぜひ取り入れたい重厚感のみならず、スポーティな印象をプラスしたいとするならば、クラッグ・CKVはまさにドンピシャな一本に違いない。